

★ 洗面所編

スッキリきれいに暮らすコツ



★ 1 洗面台



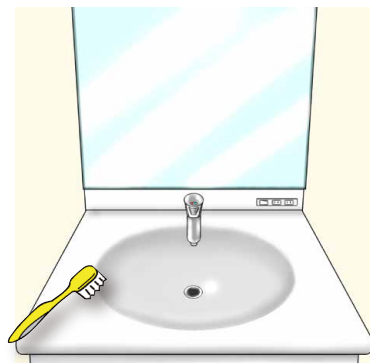
外に飛び散った水はすぐふき取る

せっけんかすや水アカで汚れやすいところ。でも、スペースが小さいから、ついでのお掃除も無理なくできる。使うたびに、洗面ボウル全体をスポンジで洗いましょう。汚れが目立つときは、住居用洗剤を使いましょう。使ったら必ず洗い、水滴をふき取るクセをつけられれば、いつもピカピカです。

こびりついた汚れは歯ブラシで落とす

洗面ボウルのフチにこびりついた黒ずみは、歯ブラシでかき出すように洗う。せっけんをつけてこすり洗いします。

どうしても取れない時は、目の細かい耐水性のサンドペーパーを使って。水栓を水ぶき、からぶきの順で仕上げる。ふだんから、からぶきをまめにすることが大事。



ポイント

- 排水管も歯ブラシでこすり洗い。洗剤分を水で洗い流したら、乾いたぞうきんで水気を取る。
- 掃除しづらい水栓は、クレンザーと歯ブラシで裏側の方の汚れも、見逃さないように。

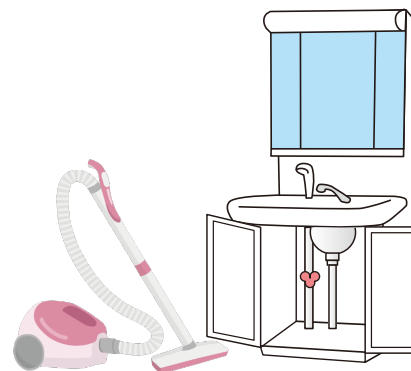
★ 2 鏡

歯磨きや水はねはついたらすぐ水ぶきをぞうきんか布に水を含ませ、鏡全体をふく。毎日こまめにやれば、洗剤は必要ありません。

くもりや汚れが気になる時は、ガラス用クリーナーを全体にふきつけましょう。水ぶきの場合も、クリーナーを使う場合も、仕上げはからぶき。隅々まで行うようにして。



★ 3 洗面台の下



ホコリとジメジメは徹底的に追放

中に入れてある小物をいったん外に出す。すき間用ノズルを使って、掃除機がけ。住居用洗剤の溶液で、汚れをふき取る。止水栓など金属部分は、クレンザーをつけて磨く。水ぶき、からぶきで仕上げる。そのあと、扉をしばらく開けて自然乾燥し、ジメジメを追放。

ポイント

- 汚れがはねたらその場で水ぶき、からぶきをする習慣をつけましょう。
- 定期的に、掃除機がけと水ぶきを実行しましょう。湿気も溜め込まないこと。掃除のあとは、扉を開けて自然乾燥を。